

## 「家族を大事にしてくれるお兄ちゃんだった」金沢市のアパート殺人が未解決のまま 15年 やり切れぬ遺族の思い

6/27(火) 22:43 配信

**MRO北陸放送**

動画

<https://news.yahoo.co.jp/articles/209b94875e904c59bc4a3fc0cb226f082c227adb>

2008年6月、金沢市内のアパートで住人の男性が何者かに鈍器で頭を殴られ殺害された事件は、未解決のまま27日で15年が経ちました。石川県警が最重要課題として追いつけるこの事件、事件解決を願う遺族の思いを取材しました。

2008年6月27日、金沢市久安のアパートの一室でこの部屋に住む橋本清勝さん当時(22)が何者かに鈍器で頭を殴られ、殺害されました。

事件発生から27日で15年。

犯人逮捕のため、石川県警がこれまでに動員した捜査員の数はのべ4万9000人。およそ1600人から話を聞いたものの、事件は未だ解決していません。

橋本さんの父・充史さん

「15年経ち、当時22歳、今生きていれば37歳。どんなふうになっているかなって。ときたま思いますけど」

橋本さんの母・真由美さん

「15年経っても私の中では止まったままなので、清勝の22歳の時の姿を今思い出そうとすると、やっぱり息が出来なくなるから、やっぱり辛い」

家族思いで友人も多く、誰とでも仲が良かったという清勝さん。両親にとって、事件があったあの日から時間は止まったままです。

橋本さんの父・充史さん

「(清勝さんの)同級生が子どもを連れてお風呂入ったりしているのを見ると、こういう歳になっているんだなって。人生がきちんとあったのが 22 歳で止まってしまっているというのを非常に悔やんでいます」

橋本さんの母・真由美さん

「弟を大事に、家族を大事にしてくれるお兄ちゃんでした。だから…許せない」

どうして最愛の息子が命を奪われなければならなかったのか。

遺族が 1 日も早い事件解決を願う一方で、捜査は難航しています。

#### ■事件から 15 年 捜査難航の理由の 1 つは「交友関係の広さ」

石川県警が捜査難航の理由に挙げているのが、清勝さんの交友関係が広がったことと、犯人の犯行動機が絞り切れていない点です。こうした中、少しでも捜査の進展を図ろうと県警が動きます。

去年 6 月、事件当日に現場のアパートで目撃された男性の似顔絵を「何らかの事情を知っている可能性がある人物」として公開に踏み切り、これまでに 35 件の情報が寄せられています。

石川県警察本部捜査第一課 木谷力課長

「これまでのような活動と似顔絵の公開が相まって、県民の方々に広く関心を持っていただいたものと感じております。捜査本部に寄せられた情報については、その 1 つ 1 つを詳しく分析し、深く掘り下げて捜査をしています」

#### ■発生から 15 年を前に 街頭で情報提供呼びかけ「無念を晴らして」

25 日、事件の発生から 15 年が経とうとする中、橋本さんの両親はある場所を訪れました。事件発生直後から捜査本部が設置されている金沢中警察署です。

今も専任の警察官が捜査を続けています。

金沢中警察署 南野広明署長

「引き続き検挙に向けて努力していくので今後ともよろしく願いいたします」

橋本さんの父・充史さん

「できる範囲内で私どもも聞いていますので、皆さんやられていると思っているので、今後ともよろしくお願いします」

この日はその足で事件現場の金沢市久安周辺へ。警察官およそ 30 人に加え、今年  
は新型コロナの感染が落ち着いたことで、4 年ぶりに遺族会のメンバーからも駆けつ  
け、街頭で事件に関する情報提供を呼びかけました。

今回で最後の活動にしたい。

これまでも街頭に立ち続けてきた 2 人は、毎年この思いを胸に事件解決への糸口を  
探し求めています。

橋本さんの父・充史さん

「事件当初から気持ちは変わっていません。早く 1 日でも事件解決、犯人検挙、その  
気持ちです。この事件が解決していないということを皆さんに報告したく、情報提供を  
お願いしたく、活動を再開しました。お願いします、清勝の無念を晴らしてください、お  
願いします」

橋本さんの母・真由美さん

「15 年経ったというのは自分の体の老いが証明しているかな、病気もしました。悪い  
事をしたら検挙されて罪を償わなければいけないと証明していただきたいと思いま  
す」

事件を決して風化させない。生きている間に必ず犯人の逮捕を見届ける。

何年経とうとも、最愛の子どもを失った 2 人の強い思いが変わることはありません。

■命日にも情報提供呼びかけ 犯人逮捕まで「立ち続ける」

27 日、清勝さんの命日にも 2 人は横断幕を掲げ現場周辺に立ちました。警察官とと  
もに検問を行い、ドライバーの 1 人 1 人に頭を下げ、情報提供を呼びかけます。

橋本さんの母・真由美さんは家を出る前に、この日は泣かずに、犯人検挙のために  
頑張ってくると声をかけて家を出たと話していました。

橋本さんの母・真由美さん

「何とか頑張ります、立ち続けます。よろしくお願いします」

事件に関する情報提供はどんな些細なことでも構いません。

金沢中警察署 076-222-0110 までお願いします。  
北陸放送